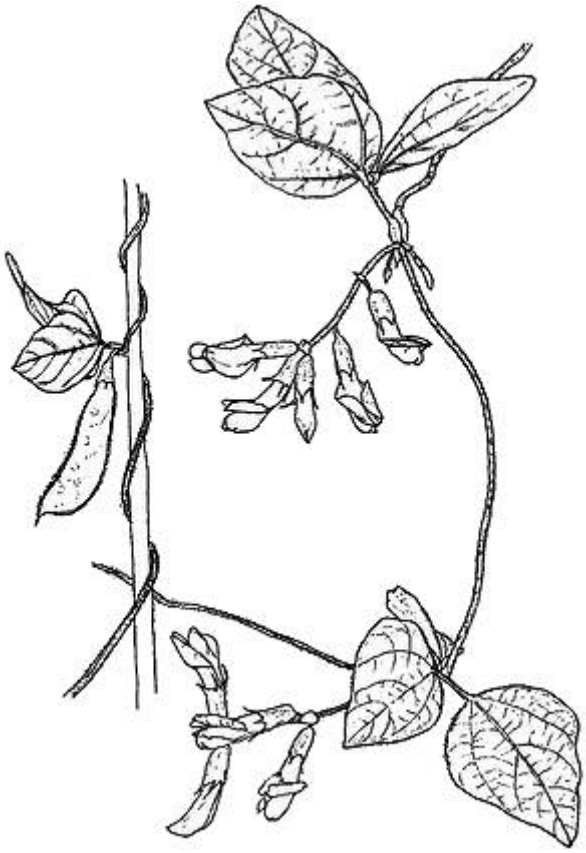
稲城野草散策の会

野草スケッチ　ヤブマメ（マメ科）



1997/１０/05　　川崎市麻生区　　絵と文　Ｔａ

スケッチに出かけてみたものの、手ごろな被写体に出会えずに、さまよい歩くことがある。

秋、川崎市黒川でのことであった。
どういうわけか、これぞと思える花がない。

会報第２５号　2007年1月２０日発行　発行責任者　尼子　房夫

獲物に逃げられたハンターの心境とでもいおうか。
秋の日は短い。
遅くても午後２時にはスケッチを開始しないと、日没ドローゲーム？になる。
もう一つ向こうの丘はどうだろう。いや、あそこはここよりもなさそうな気がする。
などと迷っているうちに、どんどん時間が過ぎていく。あせってきた。

お、何か咲いている。
近寄ってみれば、ユウガギクだ。これはすでにスケッチ済だ。
一度描いた花は、よほどのことがない限り、再スケッチはしない。
いずれ、時間があったら、気に入ったものを何度でも描いてみたい気持ちはあるが、いまは種類を増やすことに専念したい。
多摩丘陵の花で、描いてないものはまだたくさんある。
たとえば、スケッチによる図鑑を作ろうと思っても、現状では種類が少なすぎて成り立たないのだ。

いっそ、たくさんあるイネ科でも描こうか。
イネ科はスケッチしたことがない。
いつかは描くことになるだろうが、まだその時期ではないと、ずっと思ってきた。
イネ科の場合は肉眼で見た形だけではだめで、拡大図が必要だ。
そうしないと、図鑑に書いてあるような特徴を捉えられない。
顕微鏡が必要になる。
いま、中途半端なことをやっても意味がない。やめておこう。

あきらめて帰ろうとしたときに、農道脇のフェンスに咲いているヤブマメを見つけた。
花と実の両方がある。よし、これだ。
ようやく飯にありつける・・・というわけではないが、気持ち的にはそれに近かった。
日没までの時間はあまりないが、手抜きにならない程度に構図を簡略化すればなんとかなるだろう。
それでも、花だけでなく、実も入れるようにした。
そんな経緯があってのスケッチだった。

ヤブマメもマメだから、莢の中に豆が入っている。

熟した豆には黒い斑点があって、ウズラの卵にそっくりである。
初心の頃、ツルマメとヤブマメの区別がよくわからず、莢を割って確認したことがあった。
いまは花でも葉でも実（莢）でも簡単にわかる。
ツルマメの実には毛がたくさん生えていて、枝豆を小形にしたような色・形だ。
似ているのも道理、ツルマメは大豆の原種なのだそうである。

似ているものを瞬間的に見分けたときには、一種の爽快感がある。
ちょっと得意な気持ちになったりもする。
それでも、最近はこれでいいのだろうかという疑問を禁じえない。
わからなかったころには、見分け方に苦労した分だけ、感動や喜びがあった。
それが自分の中からどんどん失われているような気がするのだ。

初心忘れるべからず。いつも新鮮な気持ちを持ちつづけたいものである。

＊　＊　＊　＊　＊　＊

〔行事記録〕１２月１７日　穴沢天神・焼き芋大会

天気が少し不安で、集まりが少し少なかった気がします。内山会長は７０～８０人を見込んで準備しているんです。それでも４９人の参加があり、焼き芋もありあまるだけあり、充分に焼き芋を堪能しました。
２００７年度も焼き芋大会をしますので、是非大勢の方のご参加をお待ちします。

〔フローラオフ〕１２月２３日　シダオフ

シダオフ参加のみなさま、お疲れ様でした。
久しぶりの好天に恵まれ、シダ三昧の一日を大いに楽しむことができました。
シダ谷では、１０年前には一株しかなかったオシダが数株でてきたのにはちょいとびっくりです。
アスカイノデをはじめとした、暖地や海岸を好むシダと、北方性のオシダが隣り合っているような植生というのはなかなか見られるものではありません。
田中さんの解説にもありましたように、ここの環境はものすごく貴重なのだと改めて思いました。
来年からは宅地開発がはじまる予定で、シダ谷は「自然公園」として残されるとはいっても、環境の激変は避けられず、シダたちの受難が懸念されます。

まあ、愚痴ってもしょうがありませんが、ここで学んだことを大切にして、シダへの興味をさらに深めたいと思っています。

田中さん、参加のみなさま、ありがとうございました。

また、お会いしましょう！

〔フローラオフ〕１２月２９日　万願寺

暑くもなく寒くもなく快晴の一日でした。遠方に真っ白な富士山がくっきりと見えました。３５名で多摩モノレール万願寺駅から高幡不動まで歩き、玉川の河原の樹木と小鳥を中心に観察しました。最後に駅前の「天狗」で賑やかに忘年会を行いました。日ごろのささやかには見えない方も参加され賑やかでした。とうはもんさん（カンレキ男）がこの日がカンレキの誕生日でした。トンガラシのプレゼントありがとうございました。

淺川の土手で、沢山のガガイモの実が飛んで、あちこちに引っかかっていました。途中の神社で見たケヤキの幹の間にヒイラギの木が抱き込まれていたのも見ものでした。あの神社はなんと言う名前なのでしょうか。(FAM)

河原の樹木、特に樹林を形成しているものについては、なかなか印象的だったのではないでしょうか？

（河原の）草むらや樹林帯では、多くの種類の小鳥たちが活動していました。今回は、「シメ」をよく見かけたのと、「アトリ」を見つけたことが印象的でした。

シメ一羽のっそりとゐて枝寒し　　土神

河原では、「赤い鳥」は見つけられませんでしたが、オレンジの鳥「ジョウビタキ」を見ることが出来ました。

そして、高幡不動では、待望の「ウソ」（雌6～7，雄１）を見ることが出来ました。（見つけて下さった方、有難う御座いました。皆さんに見て頂けて、ホッとしました＾。＾）

その上、幸せの「青い鳥」（＾＾）「ルリビタキ」にまで逢えて・・。ハッピーな観察会になりました。

忘年会も大盛況で良かったです。店の前で撮った記念写真は、何らかの方法で、皆様にお届けしたいと思います。（めりべ）

◆観察記録… 今回の観察記録ですが、樹木に限定して出現順です。ご参考までに。ハナミズキ、カクレミノ、ソヨゴ、ギンモクセイ、カナメモチ、シュロ、キヅタ、ネムノキ、カキノキ、ナンテン、ツバキ、セイヨウヒイラギｓｐ、シマトネリコ、カヤ、アカマツ、フイリアオキ、ロウバイ、ビワ、マンサクｓｐ、ヒヨクヒバ、エニシダ、イヌツゲ、ムクノキ、フジ、ヒイラギ、モクレン、ニシキギ、センリョウ、ドウダンツツジ、クズ、サツキ、シンジュ、ハリエンジュ、オニグルミ、

エノキ、コゴメヤナギ、イボタノキ、ノイバラ、クコ、ヤマグワ、ヒメコウゾ、サイカチ、アオツヅラフジ、ナワシロイチゴ、テリハノイバラ、コマツナギ、ヌルデ、ケヤキ、クサギ、マユミ、マテバシイ、トウネズミモチ、イチョウ、サルトリイバラ、サンゴジュ、タチヤナギ、シラカシ、ヤマブキ、アジサイ、グミｓｐ、アセビ、ムラサキシキブ、ミズキ、コナラ、ユキヤナギ、イヌマキ、ヤツデ、コブシ、ヤドリギ

〔募集・２００７年度観察会の推薦場所〕

２００７年度の観察希望の場所を募集しています。皆様からのご提案をお待ちします。

月例の場所としては、１２月の焼き芋大会、１月の七草摘み、七草粥。稲城ふれあいの森、三沢川下りなど稲城での観察会とその他の場所それにバスハイク観察会１回を合わせて１８回くらいを目安に考えています。
今回、ＨＰの「おしゃべりるーむ」に提案のあった推薦場所のリストです。
これを参考にご検討下さい。

提案者	時期	集合	場所
なぎ	冬芽		長沼公園
なぎ	冬芽		葛西臨海公園
なぎ			小宮公園
なぎ、めりべ			草花丘陵
なぎ			武蔵丘陵森林公園
なぎ			佐倉城址公園
なぎ			見沼たんぼ
なぎ			箱根ビジターセンターから湿生花園まで
とうはもん	秋		十石田＆秋ヶ瀬公園周辺
とうはもん			秋川周辺
めりべ		京王堀の内	八王子市・長池公園（京王堀之内～）
めりべ			八王子市．平山城址公園～薬科大薬草園
めりべ		片倉	八王子市．片倉城址公園
めりべ			町田市．野津田公園～図師・小野路（小田急鶴川～バス）
めりべ		黒川	川崎市・町田市．黒川～若葉台

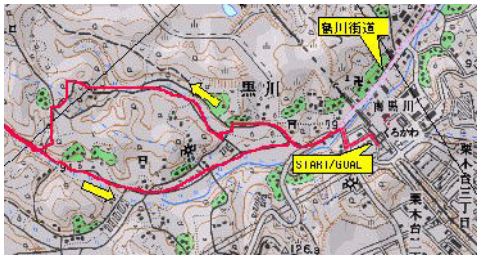
提案者	時期	集合	場所
めりべ		黒川	川崎市．黒川（営農団地側）
めりべ		谷保	国立市．谷保～矢川
めりべ		高尾山口	高尾山（６号路～山頂～１号路）
めりべ		金谷	水元公園（金町～バス）
めりべ		三崎口	三浦半島（海岸部の良いところ）
めりべ			都心部でどこか。
Ｔａ		向ヶ丘遊園	生田緑地（最寄り駅：小田急向ヶ丘遊園）
Ｔａ		唐木田	小山田緑地（最寄り駅：小田急唐木田）
Ｔａ		武蔵五日市	金剛の滝（最寄り駅：武蔵五日市）
Ｔａ		武蔵五日市	金毘羅山（最寄り駅：武蔵五日市）
Ｔａ		飯能	天覧山（最寄り駅：飯能）
Ｔａ		御嶽	御岳山（最寄り駅：御嶽集合はケーブル山頂駅）
Ｔａ		高麗	日和田山（最寄り駅：高麗）
Ｔａ		小川町	小川町（最寄り駅：東武東上線小川町カタクリ）
カンレキ男		東吾野	東吾野→武蔵横手
カンレキ男	秋	芦ヶ久保	芦ヶ久保
カンレキ男	早い時期	三崎口	城ヶ島
カンレキ男	スミレ	高尾山口	高尾山頂集合→城山→日影沢林道
カンレキ男	スミレ		高水三山
カンレキ男			狭山丘陵
◆バスハイク			
なぎ			富士山五合目
めりべ			山中湖＆忍野八海
めりべ			西湖＆青木ヶ原樹海
とうはもん			霧ヶ峰
とうはもん			奥日光
ワル、Ｔａ、めりべ	５月～夏		清里高原

(FAM)

◆「樹皮ハンドブック」の斡旋

最近発売された「樹皮ハンドブック」の斡旋を行います。「お知らせ」に詳細を書いてありますが、定例行事やフローラオフの際に配布します。（広沢）

〔行事予定〕2007/1/20（土）　黒川・七草摘み

項　目	説　明	地　図
集　合	ａｍ１０時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下　※会旗目標	
交　通	小田急線・新百合ヶ丘駅より唐木田行きに乗換えて３駅目　　京王線利用者は京王相模原線・若葉台駅から徒歩（１０分弱）が便利または京王相模原線・永山駅で小田急多摩線に乗換え２駅目です	
行く先（解散場所）	黒川の谷戸で七草摘みをします。黒川駅にてｐｍ３時頃解散予定	
見所　その他	七草粥用のセリ、ナズナ、オギョウ（ハハコグサ）、ハコベラ（ハコベ）、ホトケノザ（コオニタビラコ）などを摘みます 。摘んだ七草は翌日の七草粥用です。個人的に持ち帰ったりしないでください	〔コース〕 黒川駅→汁守神社→（黒川の谷戸で七草摘み＆昼食）→汁守神社→黒川駅（解散・・・１５時ころ）　（上の地図を参照ください） コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円。

〔行事予定〕2007/1/21（日）　恒例・七草粥

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、京王相模原線稲城駅　※会旗目標
交　通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で４駅目。 稲城駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先（解散場所）	稲城市城山文化センター（向陽台）での恒例・七草粥です。 現地で解散。最寄駅は稲城駅です
見所　その他	当会の新年会を兼ねて七草粥を作り、皆で頂きます ２００７年度の「稲城野草散策の会」の行事予定を決めます　つまみ、酔い子の飲み物などは幹事が用意します。差し入れ大歓迎！

※雨天決行　参加申込み不要、会費当日５００円

〔行事予定〕2007/2/25（日）　稲城城山公園

項　目	説　明
集　合	ａｍ１０時、ＪＲ南武線南多摩駅　※会旗目標 南多摩駅の改札口は一個所だけです
行く先 (解散場所)	ＪＲ南武線南多摩駅から京王稲城駅まで（下の地図を参照ください） 京王線稲城駅にてｐｍ４時頃解散予定
見所 その他	冬芽の観察
地　図	
コース	南多摩駅～城山公園～稲城中央公園～清水谷戸～駒沢学園～ 京王稲城駅。（解散：４時頃） 駅近くにコンビニあり。途中、トイレは数箇所あります コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません

※小雨決行　参加申込み不要、会費当日３００円